

2023年3月31日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社イノウエに「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取CEO：高島 誠）は、株式会社イノウエ（代表取締役社長：井上 浩樹）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社イノウエについては、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

- ① 金属材料の提供を通じた、自然エネルギー・次世代エネルギー発電装置の開発・普及、並びに製品のライフサイクルCO₂削減への貢献

目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう	9.4 2030年までに、資源利用効率の向上とクリーン技術及び環境に配慮した技術・産業プロセスの導入拡大を通じたインフラ改良や産業改善により、持続可能性を向上させる。すべての国々は各国の能力に応じた取組を行う。
目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	7.2 2030年までに、世界のエネルギー믹스における再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。
目標12 つくる責任つかう責任	12.4 2020年までに、合意された国際的な枠組みに従い、製品ライフサイクルを通じ、環境上適正な化学物質やすべての廃棄物の管理を実現し、人の健康や環境への悪影響を最小化するため、化学物質や廃棄物の大気、水、土壤への放出を大幅に削減する。

- ② 職場環境の整備を通じた女性活躍推進や働きがいの向上

目標8 働きがいも経済成長も	8.5 2030年までに、若者や障害者を含むすべての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一価値の労働についての同一賃金を達成する。
目標5 ジェンダー平等を実現しよう	5.5 政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。

三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしてまいります。



金属材料と加工サービスを通じて次世代エネルギー発電の開発・普及、各産業基盤の改良・改善をサポートし、持続可能な事業に貢献しています。

ステンレス・高機能材料の特性を生かした長寿命化、リサイクルによる廃棄物の削減を実施しており、持続可能な社会の実現に貢献しています。

男女・年齢を問わず社員一人一人が自分らしく輝けるように働き甲斐のある職場環境を提供し個々の成長をサポートしています。

<ご参考>

※ SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以上